

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(1) セクシュアル・ハラスメント等の防止

具体的施策	1 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の啓発	商工・企業立地課	
内容	商工会等と連携のもと、市内事業所に対し、職場におけるセクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントの防止に向けた啓発を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会を含めた企業内同和問題研修推進委員会会員に対して市内や市外で開催される研修会・講演会等の情報提供を行った。 ・企業内同和問題研修推進委員会においては、「企業と人権」と題した講演会を開催し、会員数79企業中35企業が参加、また会員企業が社員向け研修を1事業所が実施した。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	今後も企業内同和問題研修推進委員会会員や商工会会員等の市内事業所に対し、職場におけるセクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントの防止に向けて、各種研修会・講演会等の情報提供を積極的に行い、啓発を行う。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(1) セクシュアル・ハラスメント等の防止

具体的施策	2 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止	人事秘書課	
内容	セクシュアル・ハラスメント防止の基本指針、要綱に基づき、防止策を講じるとともに、相談員による相談支援を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口として、6名の相談員を設置し、相談等のうち処理を依頼された事案については苦情処理委員会（8名）にてその措置を審議することとしている。また、相談員を対象とした研修会へ派遣を行った。 26年度の相談件数は0件だったが、職員への啓発や制度の周知が課題である。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	充実	職員への制度理解、啓発等を行いセクシュアル・ハラスメント防止に努めたい。セクシュアル・ハラスメントをはじめ様々なハラスメント問題が一般的に増えてきているため、職員全員の問題として理解を促進させたい。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	1 男女が働き続ける条件整備	人事秘書課	
内容	仕事と家庭の両立を支援するとともに、結婚や出産等に関わらず職員誰もが働き続けることができるよう、各種休業・休暇の取得促進をはじめとする勤務環境の整備充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小郡市職員次世代育成支援行動計画後期計画に基づき、職員の休暇制度等の充実に努めた。 ・平成27年度より子の看護休暇の対象年齢を9歳から12歳までに拡充し、休暇を取得しやすいように努めた。 	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	充実	出産や育児に伴う休暇や給付金等の制度について、パンフレットや庁内グループウェアを活用し、職員への理解促進を図る。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	2 市内事業所への啓発		商工・企業立地課
内容	<p>国、県と連携のもと、市内事業所に対して、ワーク・ライフ・バランスや育児休業・介護休業制度、労働基準法など男女共同参画及び労働に関する情報提供及び啓発を行います。</p> <p>また、広報紙やホームページ等を通じて、労働者等に対する相談先の周知を行います。</p>		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者に対し、国、県と連携のもと、広報紙やホームページ等を通じて、各種情報提供及び啓発を行った。 労働者に対し、広報紙やホームページ等を通じて、相談先の周知を行った。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<p>今後も国、県及び市企画課と連携のもと、広報紙やホームページ等を通じて、市内事業所に対して、ワーク・ライフ・バランスや育児休業・介護休業制度、労働基準法など各種情報提供及び啓発を行う。また労働者等に対する相談先の周知も行っていく。</p>	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	3 求職者の能力開発・再就職支援	商工・企業立地課	
内容	求職者の能力開発や技術取得による就職支援の一つとして、パソコン講座を開催します。また、妊娠や出産、育児等の理由でいったん退職した人を対象として、女性再チャレンジ講座の実施や、県等が主催するセミナー等の情報提供を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> 求職者の能力開発や技術取得による就職支援の一つとして、エクセル実務講座（参加者5名）及びパワーポイント実務講座（参加者5名）を開催した。 県等が主催するセミナー等の情報提供を広報等で行った。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	求職者の能力開発や技術取得による就職支援の一つとしてパソコン講座を開催していくが、受講者が伸び悩んでおり、ニーズに見合った内容及び開催日時を検討し、実施する。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	3 求職者の能力開発・再就職支援	生涯学習課	
内容	求職者の能力開発や技術取得による就職支援の一つとして、パソコン講座を開催します。また、妊娠や出産、育児等の理由でいったん退職した人を対象として、女性再チャレンジ講座の実施や、県等が主催するセミナー等の情報提供を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	女性再チャレンジ支援事業として6講座・講演を開催。受講者が社会や地域活動などに再び参加できるよう講座内容の充実を図った。(延べ299名参加)	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度に資格取得講座を初めて開催し、好評であったため、今後も継続していきたい。 ・ほかの講座も再就職の支援ができるよう内容の更なる充実を図っていきたい。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	4 女性への起業支援		商工・企業立地課
内容	福岡県や財団法人中小企業振興センターなどと連携のもと、起業講座などの情報を提供します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	福岡県や市他部署が開催する女性向けの起業講座などの情報提供を関係機関等で実施した。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	福岡県、財団法人中小企業振興センターや小郡市商工会など関係各機関と連携のもと、起業講座などの情報を提供していく。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(2) 誰もが働きやすい労働環境づくり

具体的施策	5 労働教育の推進		商工・企業立地課
内容	誰もが働きやすい環境で働き続けることができるよう、労働者の基本的な権利や関係法令、制度等に関する知識を習得するための啓発の推進及び学習機会の検討を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	県等関係機関が主催する講座や労働者の基本的な権利や関係法令、制度等に関するチラシを配架することにより情報提供を行った。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	今後も労働者の基本的な権利や関係法令、制度等に関する知識を習得するためにチラシ等を活用した啓発活動や学習機会の検討を行っていく。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(3) 農業で働く人たちの労働条件の改善

具体的施策	1 農村における男女共同参画の啓発	農業振興課	
内容	農業者を対象とした研修会やイベント等において、男女の農業者の能力向上や農業者間の情報交換、男女共同参画に関する啓発を行い、農業における男女共同参画の意識づくりに努めます。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<p>○認定農業者の会『パートナー研修会』 日時：8月21日(月)9:00～17:00 場所：糸島市 参加者：13名(女性のみ)</p> <p>・糸島市で女性農業者が活躍されている「久保田農園(株)」の視察、畜産農家で加工品の販売・経営をされている「堀ちゃん牧場」の視察、直売所「伊都菜彩」の視察を行い、女性農業者同士の情報交換も行った。</p> <p>○男の料理教室 日時：9月21日(日)10:00～13:00 場所：あすてらす調理実習室 参加者：9名(男性のみ)</p> <p>・生産するだけでなく、生産した材料を工夫して調理し、美味しく食べることができるよう、料理教室を開催した。</p>	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを、実際の農業経営に活かせるような視察研修を行う。 ・27年度も認定農業者のみでなく配偶者や家族を含めての研修会を開催し、啓発していきたい。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(3) 農業で働く人たちの労働条件の改善

具体的施策	2 家族経営協定の推進		農業振興課	
内容	認定農業者の再認定時などを活用して家族経営協定の趣旨やメリット等の説明を行い、認定農業者数に占める家族経営協定締結数の割合が25.0%以上になるようその締結を推進します。(平成24年度、17.9%)			
数値目標	認定農業者数に占める家族経営協定締結数の割合 25.0%以上			
実施状況	年度	実施事業	実績値	評価
	26年度	認定農業者の再認定や青年就農給付金の夫婦受給の折に呼びかけをしたり、家族に家族経営協定の具体的な趣旨、メリット等を説明したりして、協定の締結を農業委員会事務局と連携し進めた。	16.9%	D
	27年度			
	28年度			
	29年度			
	30年度			
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み		
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者やその家族に家族経営協定の具体的な内容、制度を再度紹介し理解を得ることで、協定の締結を推進することが出来ると考える。メリット等を説明し協定の締結を農業委員会事務局とも連携して進めることができる。と考える。 ・27年度も認定農業者のみでなく認定新規就農者、配偶者や家族を含めての研修会を開催し、啓発していきたい。 		

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(3) 農業で働く人たちの労働条件の改善

具体的施策	3 農業従事者の能力向上支援	農業振興課	
内容	女性農業者が中心となり運営している直売所等が実施する講習会、先進地視察等の支援を行うとともに、農業者へのパソコン講座を実施するなど、農業に従事している男女の能力向上を支援します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度は7月から8月にかけて「パソコン講座」を開催した。参加者6名のうち女性の参加者は3名だった。Excelで関数などを使用して、身近なものごとを楽しみながら表管理（1か月スケジュール表づくり、用具管理表づくり）出来るようになることを目標とする講座を開催した。 ・主に三井地区市町、農協、普及指導センター等から構成する「三井地区農業振興協議会」にて、女性経営セミナーを年3回開催している。小郡市からの参加者もあり、農業経営参画意識の醸成や情報交換の場を設けている。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン講座で習得したことを、すぐに実際の農業経営に活かすことはむずかしい。農業にITを活用できるよう、パソコン講座を今後も開催したい。 ・講座の受講生が増えるように要望等を取り入れていきたい。 ・「三井地区農業振興協議会」にて、女性経営セミナーを引き続き開催し、三井地区として女性農業者の経営力向上を図っていく。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題1 男女共同参画の視点に立った労働環境の整備

施策の方向性(3) 農業で働く人たちの労働条件の改善

具体的施策	4 農村女性リーダーの育成と支援		農業振興課
内容	意欲的に農業に取り組む女性を、女性農村アドバイザー等に推薦し、研修会等を通じてリーダーとしての育成を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	農村女性アドバイザーが、県普及指導センター主催の三井地区女性アドバイザー研修(4回)に参加している。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・小郡市の農村女性アドバイザーは久留米地域の農村女性研修会に積極的に参加し、OBのアドバイザーと共に意見交換会等も行われている。 ・農村女性アドバイザーのみの研修会や講習会に終わってしまっているのので、他の農村女性に広めるのが課題である。 ・講座の受講生が増えるように要望等を取り入れていきたい。 	

基本目標3 ともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 ともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(1) 男性の育児等への参画促進

具体的施策	1 男性の家事等や地域活動への参画の推進	生涯学習課	
内容	料理教室等を開催し、男性の生活力の向上及び家事等や地域活動への参画を促進します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	生涯学習課社会教育係主催で「男の料理教室」を開催した。また、校区公民館でも「男の料理教室」を開催したところがある。	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	講師が一人では細部までなかなか目が届かず、事故も起きていたが、27年度は講師を飲食店組合に依頼し、複数での対応となったため、行き届いた指導ができると見込んでいる。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(1) 男性の育児等への参画促進

具体的施策	2 男性への子育て・家庭教育支援		生涯学習課
内容	父親・男性が参加しやすい子育て及び家庭教育に関する学習会等を開催し、男性の育児等への積極的な参画につなげます。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	家庭教育学級に父親学級を設け、月1回の学習会を行った。	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	26年度は受講者が10名と少なかったため、受講者が増えるよう広報活動をしていく。	

基本目標3 ともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 ともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	1 子育て支援事業の充実	子育て支援課	
内容	子育て支援センターやつどいの広場「ぼかぼか」の充実をはじめ、シルバー人材センターにおけるシルバーママサービスの活用や、ファミリーサポートセンターについて検討を行う等、地域における子育て支援の充実に努めます。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター3ヶ所（大崎保育所、味坂保育園、三国が丘保育園）、つどいの広場「ぼかぼか」（東野校区公民館）において継続して活動を行っている。シルバー人材センターも、シルバーママサービスを継続して実施している。 ・また、ファミリーサポートセンターについては、平成27年8月からの利用開始に向け、準備を進めている。 	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	ファミリーサポートセンターが、スムーズに利用できるよう準備を進める。また、この事業は会員確保が重要になるため、ホームページ掲載やポスター掲示に加え、様々な所に出向き、周知を図る。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	2 子育てに関する相談体制の充実		子育て支援課
内容	家庭児童相談員や子育て支援センター、つどいの広場「ぽかぽか」等における相談を通じて、子育てに関する相談体制の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	家庭相談員、各支援センター、つどいの広場「ぽかぽか」のほか、各保育所（園）においても子育てに関する相談を受けた。家庭児童相談員の3名体制を継続した。	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	引き続き取り組んでいく。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	3 多様な保育サービスの提供	子育て支援課	
内容	延長保育や一時預かり保育、病児・病後児保育、放課後児童健全育成事業など、さまざまなニーズに応じた多様な保育サービスを提供します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育は公私立12園中10園で行った。延長保育をしていない2園中1園は、通常保育として延長保育の時間帯も保育している。 ・一時預かり保育は、味坂保育園、城山保育園で実施。 ・病児・病後児の保育についても、社会福祉法人こぐま福祉会に委託し実施した。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	一時預かりにおいて、利用希望者が多く受け入れが難しくなっている。利用方法等を整理し、利用希望者に正しく情報を伝えていく。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		子育て支援課
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> 月に1度、定期的に会議を行い、年間で計11回の会議を行った。 「小郡市子育て支援ガイド」を平成27年度版で作成した。 25年度に、子育て連絡会の事業カレンダーを廃止したが、市民からの要望が多く、26年度は再度作成した。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	子育てに関係する部署間での情報交換を行い、共有した情報を市民へ提供していく必要がある。子育てに関する関心が高まっており、連絡会のさらなる機能強化を図る必要がある。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		福祉課
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て連絡会に参加し、各課との情報交換を密に行った。 ・小郡市子育て支援事業ガイドの作成に携わることで、市民への情報提供を行うことができた。 	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	引き続き子育て連絡会や小郡市子育て支援事業ガイドの作成に携わることで、市民への情報提供を行いたい。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		健康課
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援課が事務局で開催された子育て連絡会に参加。連絡会の中で、それぞれの情報交換、子育て支援事業ガイドの作成を行った。 ・子育て連絡会で作成した「子育て支援事業ガイド」を、妊産婦・新生児訪問等で保護者へ配布している。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	各部署の事業についての情報交換の場になっており、関係団体と連携が取れている。今後も関係団体との連携を図っていく。	

基本目標3 ともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 ともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		国保年金課
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て連絡会に毎月参画し、26年度から実施した「子ども医療費（小学生入院費）」助成事業開始についても周知・広報に役立った。 ・市議会議員や一般市民からの更なる拡充の要望について、子育てに身近な庁内関係課等と情報交換できている。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援課が実施した子育て世代へのアンケートでも、自由記載に「医療費（通院費）助成」に対するコメントが多く寄せられている。費用対効果と周辺自治体の拡充を見極めながら、更なる拡充を検討していくが、子育て連絡会における様々な意見も参考にしていく。 ・27年度からの「子ども医療費（入院費助成）」の対象者拡充（中学生まで）も周知、徹底していく必要がある。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		生涯学習課
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	子育て連絡会を定期的を開催し、他機関との連携を深めることができた。	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	今まで以上に関連団体と情報交換を密にし、充実した会となるようにしていきたい。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(2) 子育て支援の充実

具体的施策	4 子育て連絡会の充実		図書館
内容	子育てを総合的に支援するため、庁内関係課と連携のもと子育て連絡会の機能を強化し、情報交換や事例研究、市民への情報提供等の充実を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	子育て連絡会に参加し、子どもの読書活動の推進を行った。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	拡充継続	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館内に、授乳室を設置する予定である。 ・引き続き図書館サービス分野で参画して推進を行う。 	

基本目標3 ともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 ともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(3) 介護支援の充実

具体的施策	1 介護保険事業・高齢者福祉サービスの周知と介護負担の軽減	介護保険課	
内容	「老人福祉計画・介護保険事業計画」に基づく各種サービスの提供や、それらに関する情報提供を行うことで、介護が必要な家庭の負担軽減を図ります。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護家族の「笑顔のつどい」の参加者と活動内容を検討。家族の悩みを吐露する場や、相談しあいながら精神的介護負担の軽減を図るだけでなく介護について勉強もできる場を設けた。（12回実施） ・介護用品（紙おむつ等）の支給を行った。 ・徘徊高齢者位置情報検索サービス＝人工衛星を使った、徘徊高齢者の位置を特定するシステム事業の実施。 ・パンフレットや市ホームページを活用しての情報提供。 ・ケアプランチェック、医療情報との突合等の実施による介護給付費の適正化。 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・介護用品（紙おむつ）の支給については、介護者の負担軽減の観点からも事業の継続を行うが、それだけに着目せず、本人のケアを中心に考えた適切なサービス提供を進めていくことが必要である。また、排泄ケア教室等を開催していく必要があると思われる。 ・認知症高齢者が携帯端末を常時持参する習慣がつきにくく、利用増に繋がっていない。しかし、認知症高齢者とその家族が、地域の中で生活を続けていくためにも、本事業の継続やシステムに頼らない地域の理解を進める事業（認知症サポーター養成講座）と並行して進めていく。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題2 とともに支え合う子育て・介護の実現

施策の方向性(3) 介護支援の充実

具体的施策	2 介護者への啓発	介護保険課	
内容	性別に関わらず誰もが介護の担い手となることができるよう、また、介護負担がどちらか一方に偏ることがないように、男女共同参画の視点を持ちながら介護者への啓発・情報提供を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者が集まる「介護家族のつどい」の通信の編集に男性介護者に参加してもらい、男性による介護の体験談を掲載した。 ・介護保険制度や介護予防など介護全般に関することについて、地域等の各種団体に出前講座を実施。(21回実施) ・あすてらすフェスタで、介護保険コーナーを設置し、体験学習、情報提供及び相談事業を実施。 ・認知症サポーター養成講座を実施。(17回実施、380名参加) 	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度も引き続き男性による介護体験談の掲載を行うが、掲載する通信の配布範囲が限られているので、広く周知できる媒体を検討する必要がある。 ・各種団体からの依頼により、出前講座を実施することで、介護への関心が広がり浸透してきている。引き続き出前講座を実施し、情報提供を行っていく。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題3 多様な家族への支援

施策の方向性(1) ひとり親家庭等への支援

具体的施策	1 ひとり親家庭等への経済的支援		子育て支援課
内容	ひとり親家庭等医療や児童扶養手当、その他給付金等の制度の周知を行い、支給によってひとり親家庭等の経済的自立を支援します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	福祉のしおり等を、相談時や児童扶養手当の現況届の面接時に配り、ひとり親家庭の制度などについて説明を行っている。	A
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	引き続き、広報紙やチラシなどで、制度の周知を行う。	

基本目標3 ともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題3 多様な家族への支援

施策の方向性(1) ひとり親家庭等への支援

具体的施策	1 ひとり親家庭等への経済的支援	国保年金課	
内容	ひとり親家庭等医療や児童扶養手当、その他給付金等の制度の周知を行い、支給によってひとり親家庭等の経済的自立を支援します。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	26年度は、市民課「離婚」、福祉課「重度障害者」、子育て支援課「児童扶養手当」など関連する情報を庁内で連携しながら、円滑な制度の周知を実施した。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・10月が更新月であるため、事前周知を図るため、市広報誌に制度周知記事を掲載している。 ・父子家庭も少しずつ増えているが、依然として母子家庭が主流となっており経済的な自立を支援する意味でも、更なる周知・広報が必要である。 	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題3 多様な家族への支援

施策の方向性(1) ひとり親家庭等への支援

具体的施策	2 母子自立支援		子育て支援課
内容	市の母子自立支援員によって貸付、就労等の相談に応じ、関係機関と連携のもと相談者の自立支援につなげます。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	相談を受ける際、就労等情報提供をしている。また、貸付や公共職業安定所等の情報を置いており、実際に就労に結びついている。	B
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	充実	商工会へチラシを配るなど、就労先の確保に取り組んでいく。	

基本目標3 とともにいきいきと働き、支え合う社会づくり

主要課題3 多様な家族への支援

施策の方向性(1) ひとり親家庭等への支援

具体的施策	3 ひとり親家庭等日常生活支援業務		子育て支援課
内容	ひとり親家庭等に対して家庭介護人を派遣し、子どもの送り迎えや、親が帰宅するまでの保育及び家事の援助などを行うことで、ひとり親家庭等の支援を行います。		
実施状況	年度	実施事業	評価
	26年度	利用者が少ない状況にある。	C
	27年度		
	28年度		
	29年度		
	30年度		
次年度に向けて	方向性	課題や具体的な取り組み	
	拡充	ヘルパーと利用者の登録数を増やし、利用者へチラシ等で利用を呼びかけるなど、事業を活性化させる。	